



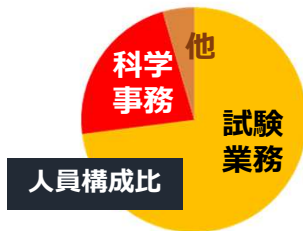
一般財団法人

日本食品分析センター

受託分析機関

企業などからの様々な分析試験依頼に応え、
実際に分析し正確な結果を出すことを生業とする

ずっと科学に携われる。理科系の人には夢のような仕事。



JFRLでは「分析」そのものが「仕事」であり、
全職員のうち直接的に分析に携わる割合は約
74%，相談窓口，研修講師，信頼性保証など科
学事務を加えると実に95%もの職員が「科学」と
向き合う仕事をしています。

仕事は「分析」。でもそれは「手段」です。

私たちの仕事は「分析」ですが，それを行うこと自
体が「目的」ではありません。「分析」という手段を
使ってお客様の課題を一緒に考え，解決するまでが
私たちの役目。お客様の「ベストパートナー」になる
ことが真の「目的」です。



商品は「紙」？いえ，提供するの「信頼」です。



私たちが料金と引き換えにお渡しするのは「分析試験成
績書」という「紙」ですが，紙そのものに料金分の価値があ
るわけではありません。そこに書かれた数値が60年に
亘り積み上げてきた実績に裏打ちされて「信頼出来る」か
ら成績書に価値が付与されます。JFRLマークはそん
な信頼の証しです。

一口に「分析」と言っても，その範囲は無量大数∞

「食品分析」という文字が法人名に入っていますが，
今や食品関連の分析は約50%。その他，薬事関連の
30%を筆頭に肥料，飼料，環境や家庭用品に至るま
で，世の中にあるほぼ全てのものを分析対象としてい
ます。

